

別記様式第6号 (第8条関係)

(YYYY/MM/DD)

誓 約 書

東北大学総長 殿

学籍番号 (Student ID Number) _____

氏名 (PRINT NAME) _____

署名 (Signature) _____

貴学への入学の上は、下記の事項を遵守することを誓約いたします。

- 1 次のいずれかに該当する場合には、指導教員（受入教員）に相談するとともに、必要な場合には日本国政府が定める外国為替及び外国貿易法及びこれに基づく関係法令に従い所定の手続を行います。

一 研究上の技術情報を在学中に外国において提供し、若しくは非居住者若しくは非居住者の影響を強く受けている居住者（「特定類型」に該当する者という。）に対して提供しようとする場合又はこれを退学後に提供することが在学中に明らかとなった場合

二 研究上の使用機器若しくは使用材料若しくは研究の結果得られた有体物を在学中に外国に輸出しようとする場合又はこれらを退学後に輸出することが在学中に明らかとなった場合

- 2 研究上の技術情報を、大量破壊兵器等（核兵器、化学兵器、生物兵器、ロケット、無人航空機等）、通常兵器又はこれらに使用される材料・部品・製品の開発、製造、使用又は貯蔵に用いず、当該技術情報の使用は民生用途に限ります。

※ 特定類型に該当するかどうかについては、別添の「特定類型該当性の確認について」を参照してください。

This Confirmation Letter (English Version) is translation of the Confirmation Letter in Japanese.
The Japanese text is the original and the English text is for reference purpose. If there is any
conflict or inconsistency between two texts, the Japanese text shall prevail.

Form Type 6 (related to Article 8)

Date: (YYYY/MM/DD)

Pledge

To: President

Student ID Number	<u>C2RR9999</u>
PRINT NAME	<u>Ichiro Aoba</u>
Signature	<u><i>Ichiro Aoba</i></u>

- I. In any of the following cases, (Student) will consult my supervisor (i.e., the academic staff accepting me as a student or a researcher) and, if necessary, take the prescribed procedures based on the Foreign Exchange and Foreign Trade Act, related laws and regulations, and the internal regulations of the University.
- (1) In the case that I intend to provide technical information related to a research to a foreign country or to a non-resident or a resident under the significant influence of a non-resident (i.e., a person falling under the “Specific Categories”.) during this period, or in the case that it becomes clear during this period that I will provide such information after leaving Tohoku University.
- (2) In the case that I intend to export (send, take abroad, etc.) research equipment, materials used in research, or tangible objects by a research during this period, or in the case that it becomes clear during this period that I will export these items after leaving Tohoku University.
- II. I will not use the technical information obtained by a research for the development, production, use, or storage of weapons of mass destruction (WMD) (nuclear weapons, chemical weapons, biological weapons, WMD delivery systems such as missiles, and unmanned aerial vehicles), conventional weapons, or materials, components, or products used in these weapons. I will use such technical information only for civil purposes.

※Please refer to the attached "Confirmation of the Applicability of The Specific Categories" for details on “Specific Categories”.

特定類型該当性の確認について

東北大学ver.

総務企画部法務・コンプライアンス課
安全保障輸出管理室

特定類型①に該当する場合

契約に基づき、外国政府・外国法人等の支配下にある者

(経済産業省貿易管理部「安全保障貿易に係る機微技術管理ガイダンス（大学・研究機関用）第四版 より）

≡ 外国政府、外国大学又は外国企業と契約関係がある者

例1 本学の教員で外国の大学、外国政府機関又は外国企業と雇用契約を結び兼業をしている者

！クロスアポイントメントも含まれます

！雇用契約だけではなく、委任契約や請負契約も含む場合があります。

詳しくは4ページをご覧ください。

例2 外国大学に籍を置き、サバティカル制度やJSPS外国人特別研究員のように、本学に長期研究（6月以上）のために来ている者

例3 外国企業に勤務している社会人学生

！外資系企業（外国法人等の子会社である本邦法人）は含みません

上記のいずれかに該当している場合は、**特定類型①**に該当します。

特定類型②に該当する場合

経済的利益に基づき、外国政府等の実質的な支配下にある者

(経済産業省貿易管理部「安全保障貿易に係る機微技術管理ガイダンス（大学・研究機関用）第四版 より）

≡ 外国政府から資金提供を受けている者

例1 外国政府から留学資金の提供を受けている学生

- ！ 外国法人等から資金提供を受けている場合は該当しません。
- ！ 日本の独立行政法人等に相当する公的組織（「日本学術振興会」等）からの資金提供については安全保障輸出管理室までご相談ください
- ！ 外国政府が提供する留学資金（外国政府派遣留学生）の詳細は5ページをご覧ください

例2 外国政府の理工系人材獲得プログラムに参加し、個人として生活費や研究資金の提供を受けている研究者

- ！ 個人の所得として資金提供を受けている場合のみ該当します
- ！ 提供された資金を大学が受け取る場合は該当しません

上記のいずれかに該当している場合は、**特定類型②**に該当します。

法令上では、得ている経済的利益を金銭換算したとき年間所得のうち25%以上を占めている場合には、特定類型②に該当と判断されます。学内では、奨学金や研究資金等を個人として受領している場合は、便宜的に特定類型②に該当するとして扱います。

特定類型③に該当する場合

特定類型①及び特定類型②の他、国内において外国政府等の指示の下で行動する者

例：日本における行動について外国政府等の指示や依頼を受けている者

⇒ 特定類型③に該当することが疑われる者については、経済産業省から本学に連絡が来ることが想定されています。
経産省から連絡があった場合は、必要に応じて関係者に当室より連絡します。

.....

特定類型①や②に該当するのか判断に困る…

特定類型③に該当する可能性がある情報を得た… など

そんなときは

総務企画部法務・コンプライアンス課 **安全保障輸出管理室**

Email: export@grp.tohoku.ac.jp

TEL: 022-217-5920 (内線91-6058)

までご相談ください！

特定類型①の『契約』について

1ページ目 例 1 より

『！雇用契約だけではなく、委任契約や請負契約も含む場合があります。』

⇒ **雇用契約に準ずる委任契約や請負契約その他の契約（労働基準法上の労働者性が認められるもの（時間的・場所的に拘束されているなど雇用者と被雇用者の関係に類する場合等））は、特定類型①の『契約』に含まれます。**

以下の場合、**「委任契約、請負契約その他の契約」に該当しません！**

- ・教授が出版社との間において出版契約を締結し執筆する
- ・契約に基づき他大学から依頼を受け論文や執筆物のレビューを行う
- ・企業と委託契約を結び委託された研究を行う*
- ・企業・大学と共同で契約に基づき研究を行う*

*ただし、専ら一企業から委託された研究のみに従事しており、研究の方向性や内容について当該企業から指揮命令を受けている場合は、労働基準法上の労働者性が認められ「委任契約、請負契約その他の契約」に該当する可能性があります。

（経産省 安全保障貿易に係る機微技術管理ガイダンス（大学・研究期間用）第四版、「みなし輸出」管理の明確化に関するQ&A より）

特定類型②の『外国政府派遣留学生』の具体例

※日本学生支援機関（JASSO）「2021（令和3）年度留学生調査の回答にあたって」より
各地域 外務省ホームページ「国・地域」参照 五十音順

アジア

- ・インドネシア政府派遣留学生（LPDP奨学金を含む）
- ・インド政府派遣留学生
- ・カザフスタン政府派遣留学生（BOLASHAK奨学金を含む）
- ・韓国政府派遣留学生
- ・シンガポール政府派遣留学生
- ・スリランカ政府派遣留学生
- ・タイ政府派遣留学生（ODOS=OneDistrictOneScholarshipを含む）
- ・台湾政府派遣留学生（教育部等）
- ・中国政府派遣留学生（国家建設高水平大学公派研究生を含む）
- ・パキスタン政府派遣留学生
- ・バングラデシュ政府派遣留学生
- ・フィリピン政府派遣留学生
- ・ブータン政府派遣留学生
- ・ブルネイ政府派遣留学生
- ・ベトナム政府派遣留学生
- ・マレーシア政府派遣留学生
- ・モンゴル政府派遣留学生

中南米

- ・ドミニカ政府派遣留学生
- ・パナマ政府派遣留学生
- ・パラグアイ政府派遣留学生
- ・ブラジル政府派遣留学生
- ・メキシコ政府派遣留学生

欧州

- ・トルクメニスタン政府派遣留学生
- ・ノルウェー政府派遣留学生
- ・ロシア政府派遣留学生

中東

- ・アフガニスタン政府派遣留学生
- ・アラブ首長国連邦政府派遣留学生
- ・イラン政府派遣留学生
- ・オマーン政府派遣留学生
- ・カタール政府派遣留学生
- ・クウェート政府派遣留学生
- ・サウジアラビア政府派遣留学生
- ・シリア政府派遣留学生
- ・トルコ政府派遣留学生
- ・バーレーン政府派遣留学生

アフリカ

- ・エジプト政府派遣留学生
- ・エチオピア政府派遣留学生
- ・ケニア政府派遣留学生
- ・ジンバブエ政府派遣留学生
- ・ボツワナ政府派遣留学生
- ・リビア政府派遣留学生

特定類型①該当性確認のための簡易チェックフロー

Start

外国政府や外国法人と契約*を結んでいますか？

*クロスアポイントメントも含まれます。契約の詳細内容は4ページをご覧ください。

No

特定類型①に該当
しません

Yes

本学との契約に基づく指揮命令が、契約先の外国政府や外国法人の指揮命令よりも優先する旨の合意がありますか？ ※学生は「No」を選択します

Yes

特定類型①に該当
しません

No

特定類型①に該当します

※特定類型①に該当するとして誓約書を提出するか、すでに提出済みの誓約書から変更が生じる場合は安全保障輸出管理室にご連絡ください。

※特定類型該当者に技術を提供する場合、技術提供者は輸出管理シートを提出する必要があります。

判断に迷ったら

安全保障輸出管理室

Email: export@grp.tohoku.ac.jp
TEL: 022-217-5920 (内線91-6058)

までご相談ください！

特定類型②該当性確認のための簡易チェックフロー

Start

外国政府等から金銭（奨学金）や金銭に変わる利益を得ていますか？

No

特定類型②に該当
しません

※これに該当する奨学金制度については5ページをご確認ください。
※個人の所得になる場合のみ該当します。大学が受け取る場合は該当しません。
※得ることを約束している状態は「Yes」に進みます。
※過去に奨学金を得ており、その返済が免除されている状態は「Yes」に進みます。

Yes

特定類型②該当します

※すでに提出済みの輸出管理シートに記載の特定類型の情報から変更が生じる場合は安全保障輸出管理室にご連絡ください。
※特定類型該当者に技術を提供する場合、技術提供者は輸出管理シートを提出する必要があります。

法令上では、得ている経済的利益を金銭換算したとき年間所得のうち25%以上を占めている場合には、特定類型②に該当と判断されます。学内では、奨学金や研究資金等を個人として受領している場合には、便宜的に特定類型②に該当するとして扱います。

判断に迷ったら

安全保障輸出管理室

Email: export@grp.tohoku.ac.jp
TEL: 022-217-5920 (内線91-6058)

までご相談ください！

Confirmation of the Applicability of The Specific Categories

Tohoku University ver.

Security Export Control Office

Who falls under **Specific Category 1** ?

Person under the control of a foreign government, corporation or university by contract (‘Request for Your Cooperation for Compliance with the Regulations of Deemed Export Controls’ ,METI)

≡ **Persons who have employment contracts with foreign governments, universities, or companies.**

Case 1 : Faculty members of Tohoku University who has an employment relationship with a foreign university.

! This includes employment through the cross-appointment system.

! This may include not only employment contracts, but also delegation contracts and service contracts. Please see page 4 for details.

Case 2 : Faculty members from foreign universities who are coming to Tohoku University for long-term research (6 months or longer) under the sabbatical system or as JSPS Postdoctoral Fellows for Foreign Researchers.

Case 3 : Students working for foreign companies.

! Foreign-affiliated corporation in Japan is not recognized as a foreign companies.

If any of the above applies, it is considered to fall under **the specific category 1**

Who falls under **Specific Category 2** ?

Person substantially under the control of foreign government by **economic interests** ('Request for Your Cooperation for Compliance with the Regulations of Deemed Export Controls' ,METI)

⇒ **Persons receiving funds from a foreign government**

Case 1 : Students receiving a scholarship from foreign governments.

- ! A person receiving funding from foreign corporations does not fall under the Specific Categories 2.
- ! If you(they) are receiving funding from foreign public organizations (like Japan Society For The Promotion Of Science in Japan), please consult the Security Export Control Office.
- ! For more information on funds provided by foreign governments (foreign government dispatched international students), please see page 5.

Case 2 : Persons who participate in foreign government talent acquisition programs and receive living and research funds as individuals.

- ! This is only applicable if the funds are provided as personal income.
- ! It does not fall under the Specific Categories when grants are given in the name of a university or laboratory.

If any of the above applies, it is considered to fall under **the specific category 2**

Who falls under Specific Category 3 ?

Person acting in Japan under instructions of a foreign government.

Case : A person acting in Japan under instructions or requests of a foreign government.

- ⇒ The Ministry of Economy, Trade and Industry will contact the Security Export Control Office regarding those who are suspected of falling under the specific category 3.
The office will contact the relevant parties as necessary.
-

If you have any difficulty in making a decision,

please contact

the Security Export Control Office.
(Email: export@grp.tohoku.ac.jp)

"Contracts" of Specific Category 1

Page 1, Case 1

『 ! This may include not only employment contracts, but also delegation contracts and service contracts. 』

⇒ **Contracts similar to the employer-employee relationship fall under Specific Category 1 .**

The following cases do not fall under 'the category of delegation contracts, service contracts or other agreements '!

- A professor signs a publishing contract with a publisher to write the book.
- A professor reviews papers and writings under contract at the request of other universities.
- A researcher enters into a contract with a company and conducts the commissioned research.*
- A researcher conduct joint research with companies and other universities based on contracts.*

* If a researcher is only conducting research commissioned by a company or another university, it may be deemed to fall under 'the category of delegation contracts, service contracts or other agreements '.

Specific Examples of " foreign government dispatched international students " in Specific Category 2

※日本学生支援機関（JASSO）「2021（令和3）年度留学生調査の回答にあたって」より
各地域 外務省ホームページ「国・地域」参照 五十音順

Asia

- Indonesia (including LPDP scholarship)
- India
- Republic of Kazakhstan (including BOLASHAK scholarship)
- Republic of Korea
- Singapore
- Sri Lanka
- Thailand (including ODOS=OneDistrictOneScholarship)
- Taiwan
- China (including CSC)
- Pakistan
- Bangladesh
- Philippines
- Bhutan
- Brunei
- Viet Nam
- Malaysia
- Mongolia

Latin America and the Caribbean

- Dominica
- Panama
- Paraguay
- Brazil
- Mexico

Europe

- Turkmenistan
- Norway
- Russia

Middle East

- Afghanistan
- United Arab Emirates
- Iran
- Oman
- Qatar
- Kuwait
- Saudi Arabia
- Syria
- Turkey
- Bahrain

Africa

- Egypt
- Ethiopia
- Kenya
- Zimbabwe
- Botswana
- Libya

Check flow for confirmation of Specific Category 1

Start

Do you have a contract* with a foreign government or foreign entity?

*This includes employment through the cross-appointment system. Please see page 4 for details.

No

Do not fall under the category 1

Yes

Does your(their) contract with Tohoku Univ. supersede your(their) contracts with foreign governments and foreign companies with whom you have contracts?

※Students should select "No".

Yes

Do not fall under the category 1

No

You(They) fall under the Specific Category 1.

※Please submit a pledge as falling under the Specific Category 1.

※Persons providing technology to persons falling under the specified category are required to submit an Export Control Sheet.

If you have any difficulty in making a decision,
please contact

**the Security Export
Control Office.**

(Email: export@grp.tohoku.ac.jp)

Check flow for confirmation of Specific Category 2

Start

Do you(they) receive money or other benefits from a foreign government?

No

Do not fall under the category 2

※Please see page 5 about scholarships.

※This is only applicable if the funds are provided as personal income.

※If you plan to make a profit, please select "Yes" .

※If the scholarship is exempt from repayment, please select "Yes".

Yes

You(They) fall under the Specific Category 2.

※Please submit a pledge as falling under the Specific Category 1.

※Persons providing technology to persons falling under the specified category are required to submit an Export Control Sheet.

If you have any difficulty in making a decision,
please contact

**the Security Export
Control Office.**

(Email: export@grp.tohoku.ac.jp)